

## 第4回 地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催日時;2024年1月18日(木)14時30分

場所 ;JCHO大阪病院 看護学校会議室

出席者 ;【委員】

委員	JCHO 大阪病院	院長	西田 俊朗
委員長	JCHO 大阪病院	院長補佐	市川 肇
副委員長	JCHO 大阪病院	副院長	島田 幸造
委員	JCHO 大阪病院	副院長	金子 晃
委員	JCHO 大阪病院	事務部長	横山 富士男
委員	JCHO 大阪病院	看護部長	谷岡 美佐枝
委員	福島区医師会	会長	中島 滋郎
委員	福島区医師会	副会長	塚本 尚哉
委員	福島区医師会	理事	塚本 雅子
委員	福島区歯科医師会	会長	奥田 耕三
委員	福島消防署	署長	松田 幸久
委員	(病院利用者)		西川 まさ子

【関係者】

大阪病院	救急部診療部長	小笠原 延行
大阪病院	副看護部長	岩田 富美
大阪病院	医療福祉相談室・地域連携室室長	三村 麻紀子
大阪病院	救急外来看護師長	松山 佳子
大阪病院	総務企画課長	小西 英康
大阪病院	医事課長	橘 弘城
大阪病院	地域連携室係長	小谷 直子

【議題】

1. 地域医療支援病院 指定要件に関する定期報告
  - 1) 救急医療の提供に関すること
  - 2) 紹介患者に対する医療提供に関すること
  - 3) 医療機器の共同利用
2. 入退院支援
3. 当院に対するご質問、ご要望等

1. 1) 救急医療の提供に関すること

最近、発熱の患者が再び増加し、救急車の台数も増えていく傾向にある。

1. 2) 紹介患者に対する医療提供に関すること

① 紹介・逆紹介

紹介率は70%以上を維持し、逆紹介率も安定して推移している。

1. 2) ② 診療予約・緊急受診等相談に関すること

初診予約、緊急受診の相談について、過去3年と比較して増加傾向にある。

また、緊急受診、転院相談については少なくとも約8割応需している。

お断りしているケースについては、病院からの手術依頼で手術枠がない場合などである。

1. 3) 医療機器の共同利用

とりわけCTに関して増加傾向にある。

1. 4) 開放型病床

開放型病床、共同指導医登録については、年々登録医の先生は増えている。

分娩件数、オープンシステム登録について、現在、分娩の立会いはない。

2. 入退院支援

退院調整の転帰について、介護療養型医療施設が2024年3月で介護医療院(介護保険施設)等へ切り替わっていく。

3. 地域医療研修

研修実施報告書

(地域医療連絡会)

3/23(土)、地域医療連絡会講演会がリーガロイヤルホテルで開催される予定であり、現在準備を進めている。

主旨については、地域連携を前方連携と後方連携に分けて、それぞれのテーマで議題をあげて開催するようなことを試みている。

4. 当院に対するご質問、ご要望等

奥田会長: JCHO 大阪病院の歯科部長が妹尾先生にかわられたことにより、近々研修会を行い、連携を強化していきたい。

島田副院長:3月に電子カルテのシステムの切り替えが行われ、3/1(金)までが旧システム、3/4(月)からが新システムとなる。

その関係で、3/2(土)と3/3(日)の救急受け入れを制限させていただくかもしれない。また、3/1(金)、3/4(月)、3/5(火)についても予約の制限がかかるかもしれない。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

三村室長:予約の制限はしない。3/1の18時以降19時半までの間、地域連携室の予約業務が可能かを現在確認中。万が一受付できない際には、お知らせさせていただく。

中島会長:4月から国の医療計画がかわり、病院とクリニックなどの役割分担がより明確になってくる。

これまで以上に連携について、よろしくお願いします。

西田院長:情報シェアができるようなシステムが必要になってくると思われ、新たな地域連携のネットワークを構築していく方向で考えていきたい。

以上